

登録を希望する業種の内容のみ入力してください。

測量・建設コンサルタント等総合数値算出表 欄に入力 (商号又は名称) 株式会社寝屋川設計

■評価項目

A 年間平均実績高

	年間平均実績高 (千円)	数値 (A)
測量	15,000	10
建築関係建設コンサルタント	150,000	15
土木関係建設コンサルタント	1,500,000	25
地質調査		
補償関係コンサルタント	1,500	10

(参考) Aの算出基準

年間平均実績高	数値
20億円以上	30
10億円以上 20億円未満	25
5億円以上 10億円未満	20
1億円以上 5億円未満	15
1億円未満	10

直前2年間の平均実績高を
入力してください。

B 自己資本額数値

	自己資本額 (千円)	数値 (B)	参考数値 (※1)
測量	200,000	30	1333.33
建築関係建設コンサルタント	200,000	30	
土木関係建設コンサルタント	200,000	30	
地質調査			
補償関係コンサルタント	200,000	30	13333.33

(参考) Bの算出基準

※1 自己資本額をAの平均実績高	数値
5以上 10未満	20
5未満	10

複数の業種で登録を希望する場合は、
自己資本額と同額をそれぞれ入力してください。

C 有資格者数

	人数 (計)	数値 (※2)	
測量	X欄 5 Y欄 0	25	
建築関係建設 コンサルタント	X欄 4 Y欄 1	22	2 構造設計 一級建築士 1 二級建築士
土木関係建設 コンサルタント	X欄 13 Y欄 5	75	3 技術士 機械部門 技術士 森林部門 5 技術士 上下水道部門 一級土木施工 管理技士 5 線路 主任技術者
地質調査	X欄 0 Y欄 0		技術士 建設部門(土質及び基礎) 地質調査技士
補償関係 コンサルタン	Y欄 2	4	不動産鑑定士

※2
構造設計(設備設計)一級建築士と一級建築士のどちらの資格も有している場合は、
一級建築士には計上しないでください。
構造設計と設備設計のどちらも有している場合は、重複して計上してください。

D 営業

営業年数	40	年	数値 (D)	
				不動産鑑定士、土地家屋調査士、司法書士の資格を有している場合は、登録証又は証明書を提出してください。 (2人以上所属している場合は1人のみについて提出)
				技術士、環境計量士、RCCM、地質調査技士、補償業務管理士(総合補償士)について 1人で2部門以上の資格を有している場合は、重複して計上してください。 技術士については業種ごとに計上してください。 【例】技術士の建設部門(土質及び基礎)を有している場合 →土木関係建設コンサルタントと地質調査のそれぞれで1として計上

■総合数値の算出方法 (A × 3) + B + (C × 5) + Dの数値

	A	B	C	D	総合数値
測量	10	30	15	30	165
建築関係建設コンサルタント	15	30	15	30	180
土木関係建設コンサルタント	25	30	25	30	260
地質調査			10	30	
補償関係コンサルタント	10	30	10	30	140